



各 位

2019年3月5日

会社名 株式会社ファインデックス
代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫
(コード番号: 3649)
問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤
(TEL. 089-947-3388)

AOS データとの協業に関するお知らせ

当社電子カルテを中心とした医療データ統合ソリューションと、AOS データと共に作り上げたクラウドバックアップサービスを組み合わせ、全国のクリニックにおける医療データのバックアップを支援

当社は、AOS データ株式会社(本社:東京 代表取締役:春山洋、以下 AOS データ)と共に作り上げた医療向けクラウドバックアップサービス「AOSBOX Business Plus」を自社の医療データ統合ソリューションと組み合わせて、クリニックを中心とした医療機関へ販売します。

当社と AOS データは、クラウド化の進む医療ビジネス市場において緊密に提携を行うべく、2018 年 2 月 8 日に資本業務提携契約を締結しました。ファインデックスの医療データ統合ソリューションと今回 AOS データより発売されたクラウドバックアップサービス「AOSBOX Business Plus」をシームレスに連携させることで、ファインデックスは医療業界での更なるシェア拡大を、AOS データは医療という新たな事業領域への参入と医療クラウド市場でのシェア獲得を目指します。

医療業界においても、近年急速にクラウド化が進んでいます。2010 年 2 月に厚生労働省が「診療録等の保存を行う場所について」の通知内容を一部改正し、医療情報を医療機関以外の場所へ外部保存することが認められました。改正直後こそ関心は低かったものの、2011 年 3 月の東日本大震災以降、紙カルテをデータ化し安全に保存することも含めた業務継続計画 (BCP) に大きな関心が寄せられ、安全かつ安価に診療録をバックアップする手段としてクラウドの利用が検討され始めました。業務効率化やデータの収集、利活用の面でのメリットは大きく、時代の流れと共に電子カルテをはじめとした医療システムが普及しクラウドサービスの価格も安定してきたことから、近年急速にクラウドへの移行が進められようとしています。

AOS データは、パブリッククラウドにおいて圧倒的なシェアを持つアマゾンウェブサービス (AWS) をプラットフォームとし、法人ユーザー 2,200 社以上、一般ユーザー 60 万人を持つクラウドバックアップサービス「AOSBOX」および法人向けクラウドバックアップサービス「AOSBOX Business」を展開しています。

今回発売された「AOSBOX Business Plus」は、従来の法人向けサービス「AOSBOX Business」を医療業界向けに改良した製品で、当社が持つ医療知識やノウハウ、技術と AOS データが持つクラウドやバックアップに関する技術を結集したものです。医療システムとの連携や監査、セキュリティ機能が大幅に強化されており、医療情報をクラウドなどの民間事業者が運営する外部設備に保存する際に遵守すべき「3省3ガイドライン ※」にも準拠しています。AOS データの「AOSBOX」および「AOSBOX Business」は既に様々な業種で利用され高い評価を得ていますが、今回新たに医療業界向けに開発された「AOSBOX Business Plus」に高い信頼と実績を持つ当社の医療データ統合ソリューションを組み合わせることで、施設内の様々なデータのバックアップを支援することが可能となり、圧倒的なシェアを獲得できるものと考えます。

今後は当社および AOS データに加え、様々な医療機器・システム関連企業を通じて「AOSBOX Business Plus」を販売します。当社では、クリニックユーザーのバックアップサービス需要へ柔軟に対応していくと共に、全国の約 100,000 施設のクリニックで様々なシステムが利用されている中、データの統合管理からバックアップまでワンストップで支援する仕組みを AOS データと構築することで、さらなるシェア拡大を目指します。

※ 医療機関が民間事業者に委託して診療データの外部保存する場合や医療情報システムサービスを利用する場合には、医療機関やそれを受託する事業者が遵守すべきガイドラインで、厚生労働省、経済産業省、総務省の3省が定めている。

AOSBOX Business Plus について

製品の詳細につきましては、AOS データ HP をご確認ください。

<https://www.aosbox.com/business-plus/>

AOS データ株式会社について

1995 年創業のデータ復旧の老舗 AOS テクノロジーズの 100%子会社として設立。データクラウドバックアップサービスの AOSBOX をはじめとし、パソコンやスマホの購入から廃棄までのライフサイクルに合わせ、ファイナルデータ、ターミネータ、パソコン引越など、様々なユーティリティ製品でユーザーをサポートしていることをご評価いただき、BCN（大手家電量販店の POS データを集計した実売データ）のシステムメンテナンスソフト部門では、10 年連続販売本数 1 位の信頼と実績を得ています。今後一層、データバックアップ、データ移行、データ復旧、データ抹消及びセキュリティ製品などのデータ管理技術で知的財産を守り、社会に貢献して参ります。

株式会社ファインデックスについて

ファインデックスは、医療システムのスペシャリストとして常に革新的なソリューションを創り出し、診療の効率化やデータ活用による研究や病院経営を支援してきました。国立大学病院の 70%以上、大規模病院の 50%以上という高いシェアを獲得しています。医療以外の分野においても、文書管理を中心とした業務効率化ソリューションを企業や自治体へ展開している他、近年はウェアラブルデバイスや AI を活用したヘルステック事業にも取り組んでいます。

以 上